

2021年度 学校自己評価集計表

実施期間：2022年3月7日～3月31日

評価基準： 4 適切 3 ほぼ適切 2 やや不適切 1 不適切

評価項目	
1. 教育理念・目標	評価（4～1）
・理念・目的・育成人材像は定められているか（専門分野の特性が明確になっているか）	4 (3) 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 (3) 2 1
・理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	4 (3) 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4 (3) 2 1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本YMCAの使命に基づく教育理念や目的、人材育成像は、各学科において明確になっている。 入学式や卒業式、保護者会等の機会において、専門学校での教育理念、目的、育成人材像は伝えている。 コロナ禍で、各業界の動向やニーズの変化が起き、アフターコロナに向けてIT化にいつそう拍車がかかる中、社会の変化に対して学院全体としての教育理念や目標を打ち出せていない。各学科のカリキュラムにアフターコロナに向けた内容・人材育成方針がなかなか反映されていない。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本YMCAの使命に基づく教育理念や目的、人材育成像をより広く知らしめるべく、日々の教育活動における取り組みの内容をHPやブログ、SNSといった媒体を通して、情報発信を積極的に行う。 学院全体として、各科が人材輩出を目指す現場で実際に起きている変化やニーズを集約し、各科において新しくチャレンジすべき専門教育や、全学科において共通するキャリア教育や人間教育に関わる事項を整理し、HPや広報素材に反映する。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし 	
・	評価（4～1）
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 (3) 2 1
・事業計画に沿った運営方針が策定されているか	4 (3) 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 (2) 1
・人事、給与に関する制度は整備されているか	4 3 (2) 1
・教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか	4 3 (2) 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 (3) 2 1
・教育活動に関する情報公開が適切になされているか	4 (3) 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 (3) 2 1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本YMCAの全体方針に沿って、学校運営方針を定め、年度初めの講師会にて共有している。 Googleのシステムを導入しているが、機能を十分に活用しきれていない。 各学科の入学者数にばらつきがあるものの、人的体制の偏りがみられる。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 起案における会話を増やし、スピード感を持った決議を進める。会議の在り方において、簡潔に、よりスピーディーに進めていく工夫を行う。 業務内容を見直し、業務の効率化につなげる更なるDX化、見える化を進める。 学則の見直しを行う。 オンライン授業、オンデマンド授業の研究。 <p>【特記事】</p> <ul style="list-style-type: none"> なし 	
3. 教育活動	評価（4～1）
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4 (3) 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4 (3) 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 (3) 2 1
・関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 (3) 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4 (3) 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 (3) 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4 (3) 2 1

・成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	③	2	1
・資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	③	2	1
・人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	4	3	②	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	3	②	1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国YMCA専門学校担当者会において全国の動きや新しい取り組みの情報共有、実践を進めている（オンラインにて実施）。 ・カリキュラムにおいては、教育課程編成委員会での助言を活かしながら実践している。 ・授業評価についてはすべて実施し評価フィードバックしていく体制づくりが必要。 ・研修・自己研鑽のための人的体制の確保。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成委員会や全国YMCAの専門学校との連携を進めていく。 ・実習における業界、企業、施設との関わりだけにとどまらず、業界や地域社会に積極的に出向き、専門各領域の研修の充実を図り、教育課程に活かす。 ・教職員による現場実習 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
4. 学修成果	評価（4～1）			
就職率の向上が図られているか	④	3	2	1
資格取得率の向上が図られているか	4	③	2	1
退学率の低減が図られているか	4	③	2	1
卒業生・在校生の社会的な活躍および評価を把握しているか	4	③	2	1
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	③	2	1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職希望者の就職率は、全学科100%であった。 ・同窓会組織がシステム化されておらず、卒業後の追跡調査や動向把握が不十分である。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア形成システムの導入を検討し、卒業後の追跡を行っていく。 ・学科によって実施している卒業研修（リカレント教育）の充実を図り、卒業後の動向把握や卒業生とのつながりを継続していく。 ・各専門分野におけるセミナー実施の検討を行う。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
5. 学生支援	評価（4～1）			
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
学生相談に関する体制は整備されているか	4	③	2	1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	4	③	2	1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	③	2	1
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	②	1
学生への生活環境への支援は行われているか	4	③	2	1
保護者と適切に連携しているか	4	③	2	1
卒業生への支援体制はあるか	4	3	②	1
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	③	2	1
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	4	③	2	1

<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な学生に対応すべく、校内支援委員会、就職課のキャリアサポート、学科担当者の学生支援を進めているが、体制的に学生との時間の確保が十分とは言えず、各学科によって運用に差が生じている。 ・卒業後のサポート体制は、各学科担当者、就職課、事務局にて対応している。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全職員で学生の状況を把握するためのシステムづくりや情報共有を進める。 ・学科担当者以外の職員も一人ひとりの学生の様子を知り、見守り働きかけを継続して取り組んでいく。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
6. 教育環境				評価 (4~1)
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	②	1
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4	③	2	1
防災に対する体制は整備されているか	4	③	2	1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新校舎に移転し、新たな環境の中で学びが進められている。 ・それぞれの学科の目的に応じた実習室の更なる充実が必要。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外研修旅行の再開検討 ・アフターコロナを見据えた更なる施設・設備の充実を図り、学習環境を整える。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
7. 学生の受け入れ募集				評価 (4~1)
学生募集活動は、適正に行われているか	4	③	2	1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	③	2	1
学納金は妥当なものとなっているか	4	③	2	1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校を中心に、学校説明会や出前授業、学校訪問、オープンキャンパス、進学情報誌等にてアピール。 ・オープンキャンパスにて、参加者への業界や学びのイメージが提供しづらい環境。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進学ガイダンスやオープンキャンパスの機会を増やし、入学対象者への直接アピールする。 ・各学科での学び、業界での働きをイメージしやすくするための環境の充実を進める。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
8. 財務				評価 (4~1)
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4	3	②	1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	3	②	1
財務について会計監査が適正に行われているか	4	③	2	1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学科において、入学者数の偏りが見られる。 ・学生数の減少に伴う減収 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校との顔が見える関係性の構築 ・社会人や留学生が入学し、学ぶことのできる新規学科や講座の研究を継続して進める。 ・多くの方に入学いただけるよう、募集の強化を行う。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
9. 法令等の遵守				評価 (4~1)
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営が行われているか	4	③	2	1
個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	4	③	2	1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	③	2	1

<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業実践専門課程認定を受け、企業や地域、卒業生等の学校関係者評価委員会を導入し、学校評価を行っている。第三者評価までには至っていない。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係法令の遵守、個人情報保護の徹底、ソーシャルメディアガイドラインの周知徹底を今後も進めていく。 ・オープンフロアの職員室のため、個人情報管理徹底を行う。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
10. 社会貢献・地域貢献				評価（4～1）
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に行っているか	4	③	2	1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築士養成講座の受託・受け入れができた。 ・地域の方々を対象とした公開講座の開講ができなかった。 ・移転後でもあり地域との関係づくりが不十分 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会人の学び直しの機会としてのプログラム開発を行っていく。 ・地域や近隣の団体との関係性を構築するための交流の機会を設け、働きかけていく。 ・各学科の専門性を活かしたプログラムの開発を研究していく。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				
11. 国際交流				評価（4～1）
留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか	4	③	2	1
受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等が取られているか	4	③	2	1
学習成果が国内外で評価される取り組みを行っているか	4	③	2	1
学内で適切な体制が整備されているか	4	③	2	1
<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生受け入れのための制度や手続き等、職員の理解、人的体制は、未だ十分とは言えない。 <p>【今後の改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポート体制の充実を図り、職員の理解を深めるための研修を行う。 ・留学生の学習サポートや生活支援の体制づくりを継続して進めていく。 <p>【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 				